

第6期障害福祉計画・第2期障害児福祉計画(R3 年～R5 年)で設定した目標値に

関する進捗状況

(1) 施設入所者の地域生活への移行

施設に入所している障がいのある方について、グループホーム等への地域生活移行を推進する。

【目標値】

項 目	数 値
基準とする入所者数 令和元年度末の人数(A)	53人
目標年度入所者数 令和5年度末時点(B)	52人
【目標値】 縮減見込み (A-B)	1人(1.6%)
【目標値】 地域生活移行数	3人(6%)

【進捗状況】

項 目	数 値
基準とする入所者数 令和元年度末の人数(A)	53人
目標年度入所者数 令和6年3月末時点(B)	48人
縮減見込み (A-B)	5人
令和6年3月末時点地域生活移行数	2人

入所者数は、目標を達成しましたが、地域生活移行数は、2人となりました。

現在、施設入所している方の8割以上が重度の方であることから、地域生活移行が進んでいない現状があります。

(2) 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築

精神障がいのある方が地域の一員として安心して暮らせるよう、精神病床に長期入院されている方の地域移行及び地域定着について、保健、医療、福祉関係者による協議の場を設置し、活性化に向け取り組む。

【目標値】

項 目	数 値
【目標値】 開催の年度回数	1回

【進捗状況】

項 目	数 値
令和5年度の開催回数	3回

県と連携して協議の場を設置しており、令和5年度も開催されました。

(3) 地域生活支援拠点等における機能の充実

障がいのある方の地域生活を支援する機能（相談、体験の機会・場、緊急時の受入・対応、専門性、地域の体制づくり等）の集約等を行う拠点等について整備し、充実を図る。

【目標値】

項 目	数 値
基準とする拠点数 令和元年度末の拠点数	0箇所
目標年度拠点数 令和5年度末時点	1箇所
【目標値】 運用状況の検証及び 検討の年度回数	1回

【進捗状況】

項 目	数 値
基準とする拠点数 令和元年度末の拠点数	0箇所
令和5年度末時点	1箇所
令和5年度運用状況の検証 及び検討の年度回数	1回

令和5年度は、地域生活支援拠点の体制について評価をしたうえで、今後の対応について協議しました。

(4) 福祉施設から一般就労への移行

福祉施設利用者のうち、就労移行支援事業等を活用して、一般就労に移行することを推進する。

(福祉施設の範囲：生活介護、自立訓練、就労移行支援、就労継続支援 A 型、就労継続支援 B 型)

【目標値】

項 目	数 値
基準とする一般就労移行者数 令和元年度の人数	5 人
【目標値】 令和 5 年度における一般就労移行者数 (A) + (B) + (C)	7 人
基準とする就労移行支援を通じた移行者数 令和元年度の人数	1 人
【目標値】 令和 5 年度における移行者数 (A)	2 人
基準とする就労継続支援 A 型を通じた移行者数 令和元年度の人数	1 人
【目標値】 令和 5 年度における移行者数 (B)	1 人
基準とする就労継続支援 B 型を通じた移行者数 令和元年度の人数	3 人
【目標値】 令和 5 年度における移行者数 (C)	4 人
【目標値】 一般就労に移行するもののうち、7 割が就労定着 支援事業を利用	5 人
【目標値】 就労定着支援事業所のうち、就労定着率が8割以上 の事業所が7割以上	70%

【進捗状況】

項 目	数 値
基準とする一般就労移行者数 令和元年度の人数	5 人
令和 5 年度における一般就労移行者数① (A) + (B) + (C)	8 人
基準とする就労移行支援を通じた移行者数 令和元年度の人数	1 人
令和 5 年度における移行者数 (A)	2 人
基準とする就労継続支援 A 型を通じた移行者数 令和元年度の人数	1 人
令和 5 年度における移行者数 (B)	3 人
基準とする就労継続支援 B 型を通じた移行者数 令和元年度の人数	3 人
令和 5 年度における移行者数 (C)	3 人
【令和 5 年度】 一般就労に移行するもののうち、7 割が就労定着 支援事業を利用	1 人
【令和 5 年度】 就労定着支援事業所のうち、就労定着率が8割以上 の事業所が7割以上	8 0 %

一般就労への移行は 8 人ありましたが、一般就労に移行するもののうち、就労定着支援事業を利用したものは、1 人となりました。

就労定着支援事業所の就労定着率は、8 割以上の事業所が 8 割となりました。

(5) 障がい児支援の提供体制の整備等

① 児童発達支援センターの設置

【目標値】

項 目	数 値	備 考
現状値（令和 5 年度末）	1 箇所	市内で設置 （NPO 法人陽なた）
【目標値】 令和5年度末時点	1 箇所	現在の提供体制の 維持・拡充

② 保育所等訪問支援の充実

【目標値】

項 目	数 値	備 考
現状値（令和 5 年度末）	1 箇所	市内で構築 （NPO 法人陽なた）
【目標値】 令和5年度末時点	1 箇所	現在の提供体制の 維持・拡充

③ 主に重症心身障がい児を支援する児童発達支援事業所

【目標値】

項 目	数 値	備 考
現状値（令和 5 年度末）	0 箇所	ただし、重症心身障がい児 の受入れをしている事業所 は2箇所 （県立総合療育センター、 博愛こども発達・在宅支援 クリニック）
【目標値】 令和5年度末時点	1 箇所	圏域での設置

④ 主に重症心身障がい児を支援する放課後等デイサービス事業所

【目標値】

項 目	数 値	備 考
現状値（令和 5 年度末）	1 箇所	圏域での設置 （多機能型事業所のき お） 重症心身障がい児の受入れ をしている事業所は、他にも 1 箇所あり （博愛こども発達・在宅支援 クリニック）
【目標値】 令和5年度末時点	1 箇所	現在の提供体制の 維持・拡充

⑤ 医療的ケア児支援のための関係機関の協議の場と医療的ケア児コーディネーターの配置

【目標値】

項 目	数 値	備 考
協議の場（現状値）	1 箇所	圏域で設置
【目標値】 令和5年度末時点	1 箇所	
コーディネーター（令和5年度）	8 名	境港市での配置（1 名） 事業所での配置（7 名）
【目標値】 令和5年度末時点	1 名	

(6) 相談支援体制の充実・強化等

相談支援体制の充実・強化等に向けた取組の実施体制を確保する。

【目標】

- ① 障がいの種別や各種ニーズに対応できる総合的・専門的な相談支援を実施
- ② 地域の相談支援事業者の人材育成を行うため、県が実施する研修への参加しやすい環境作りを整備
- ③ 地域の相談支援機関との連携強化のために、会議等を実施

【実績】

- ① 令和3年度より、障がいに関わる総合的な相談を受ける障がい者相談支援事業の委託先を1ヶ所追加したことにより、相談支援体制が充実しました。
また、令和3年度から5年度にかけて、新規で開設した相談支援事業所へ指導、助言を実施しました。
- ② 県が実施する研修へ参加しやすい環境作りのために、令和3年度より研修に参加するために必要な交通費を助成する制度を新設しました。
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和3年度及び4年度は、全てオンライン研修となり、令和5年度もほぼオンライン研修だったため、助成をした実績はありませんでした。
- ③ 毎月2回、西部圏域において相談支援事業所の連携を図る会が開催されています。
また、令和3年度に2回、令和4年度に1回、令和5年度に1回、市内の相談支援事業所及び一般相談委託事業所で、意見交換会を開催しました。

(7) 障害福祉サービス等の質を向上させるための取組に係る体制の構築

障害福祉サービス等の質を向上させるための取組に関する事項を実施する体制を構築する。

【目標】

- ① 障害福祉サービス等に係る各種研修に職員が参加
- ② 障害者自立支援審査支払等システムによる審査結果を分析し、事業所と共有
- ③ 指導監査結果を県と共有

【実績】

- ① 県が実施する研修に参加した市職員の人数は令和3年度が5名、令和4年度が7名、令和5年度が3名となりました。
- ② 毎月、審査結果を分析し、警告があった場合等は事業所へ連絡し、情報を共有しています。
- ③ 県が実施する実地指導に同行し、指導監査結果を県と共有しています。
令和3年度は4箇所、令和4年度も4箇所、令和5年度は7箇所の実地指導に同行しました。